

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米4月消費者物価指数(CPI)の伸びが予想を下回ったことを背景にドルがグローバルに軟調となつたことから、レアルも買戻しが優勢に。3.54台後半で取引を終えた。4月CPIは前月比で0.2%の上昇で市場予想の0.3%を下回った他、食品とエネルギーを除くコアCPIも前月比0.1%の上昇に留まった(昨年11月以来で最も小幅な伸び)。また、ブラジルでも4月IPCAが公表されており、前月比で0.22%、前年比でも2.76%といずれも市場予想を下回った。これを受け、来週予定されているCOPOM(15-16日)において25bpsの追加利下げが確実視されているが、マーケットは急速に進行するレアル安が、早晚インフレ率の上昇をもたらすと警戒し始めている(一方、Goldfajn中銀総裁は、インフレ率は為替水準ではなく、経済活動とインフレ期待の影響を受ける、と述べている)。

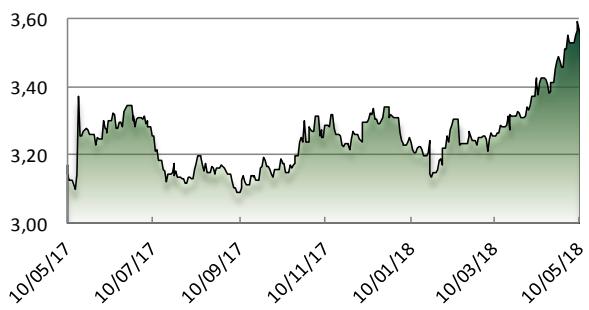
Eduardo Guardia財務相は昨日、ブラジリアで記者団に対し、「現在のインフレ率の水準は適切である」と発言した。また、①マーケットのインフレ予想も適切である、②低いインフレ率と政策金利の低下が、同国の政策に柔軟性をもたらす、③為替水準がインフレ率に与える影響を懸念する必要はない、④今年の経済成長率は潜在成長率を上回る見通し、⑤経済改革が再び軌道に乗り出している、との見解を示した。

マーケットデータ

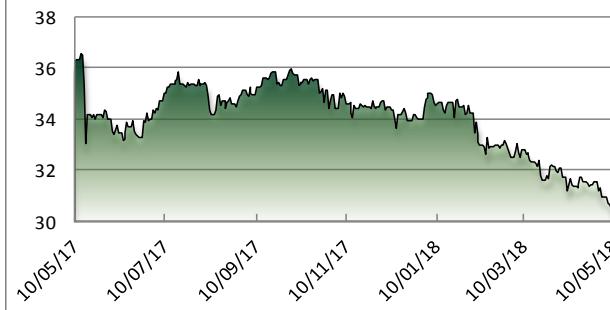
Indicator		Unit	5月9日	5月10日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,5924	3,5499	-1,18%	4,14%	3,1210	3,6095
	対円	JPY	30,55	30,82	0,88%	-1,95%	35,13	30,39
	対ユーロ	BRL	4,2575	4,2301	-0,64%	0,36%	3,8531	4,2803
円	対ドル	JPY	109,74	109,40	-0,31%	2,05%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,06	130,35	0,22%	-1,59%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		84,265	85,861	1,89%	1,60%	88,318	76,403
CDS Brazil 5yrs	bps		196,20	184,74	-5,84%	9,63%	201,24	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10,22	9,98	-2,35%	1,31%	10,22	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,30	6,26	-0,56%	-0,24%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3558	2,3558	0,00%	0,72%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		203,70	204,52	0,40%	3,76%	204,60	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オフィスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。